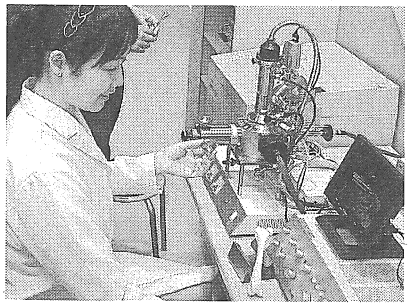
医療機器に共同参入

獣医向け人工骨開発

ミクロン単位の技術応用

相模原市の中小製造業4社がコンソーシアム（共同事業体）を組み、整形外科用の体内埋め込み器具（整形インプラント）など医療機器分野に参入する。まず獣医向けの人工骨を開発する。円高で取引先の大手企業の海外生産シフトが進む中、4社の技術を持ち寄り国内で成長が見込める医療分野に進出する。

相模原の中小4社



製造業の技術を持ち寄り医療分野に参入する（相模原市のさがみはら産業創造センター）

コンソーシアムは金属加工のコバヤシ精密工業（小林昌純社長）、表面形成を手掛ける不二WPC（下平英二社長）、ジャパン・アドバンスト・ケミカルズ（三尋木勝洋社長）、日本電子工業（竹内博次社長）で構成。相模原市の第三セクター、さがみはら産業創造センターの表面技術研究所が事業をとりまとめ、県産業技術センターも実験で協力する。

今年度中に獣医療向けの人工骨を開発する。素材は水分や血液に触れてもさびにくく、軽量で強度が高いため医療のインプラントで引き合いが増えているチタンの使用を検討する。チタンは熱変異を起こしやすく微細な加工が難しいが、ミクロン（1ミリメートルの1000分の1）単位の金属加工の技術を応用する。

材料の表面にはカテーテルなどに使われアレルギー反応を引き起こしにくい「ダイヤモンドライクカーボン」と呼ばれる硬質炭素で成膜し、移植後も生体になじむようにする。接着部分を凹凸にして強度を高める金属表面加工の技術などを生かす。実用化には臨床実験が必要になるため大学や研究機関に協力を呼びかける。

臨床実験による安全性の確認を経て、動物病院などに技術を売り込みたい考え。コンピュータ断層撮影装置（CT）による骨や関節のデータを送信してもらい、人工骨を加工するオーダーメード生産を視野に入れる。

近年はペットブームとともに小型犬などが骨折するケースが増加。ただ「動物病院で使われるインプラント器具の大半は外国製でコストが高く、動物に合った形状配慮がなされていない」（不二WPCの下平社長）とみており、ものづくりで培った精密さを前面に掲げ強みをアピールする。

データBOX

人工骨関連市場 10年で1.6倍に

厚生労働省によると、2010年の人工関節、人工骨、関連用品の市場規模は1546億円と00年比で1・6倍に拡大した。海外からの輸入額は1369億円で1・8倍に増えた一方、国内生産額は1・6%減の261億円にとどまった。高齢化に伴い、骨折などによる人工骨・関節のニーズは増えるとみられている。

乗り放題パスを有料に

横浜市、障害者向け見直し

横浜市は障害者の外出支援制度の見直しに着手した。現在無料の市営地下鉄やバスの乗り放題パス「福祉パス」。市営地下鉄や金沢シーサイドライン、市内路線バスが乗り放題で、70歳までの障害担金が変わる高齢者向けパスの最低額に合わせ、3200円を設定した。

パス以外の見直しでにヘルパーの支援を受けられたり、重度障害者に支給するタクシー券（年間84枚）の毎月の利用制限を撤廃したりする。

来週にも意見募集を始め、今年度中に関連条例の改正案を提出する計画。市では「議論の過程で、利用者負担額の変更

eNAベイスターズ

横浜の全幼稚園訪問

プロ野球、横浜DeNA球への関心を高めてもらベイスターズは7日、地域い、ベイスターズファンの貢献活動の方針説明会を開拡大につなげる。いた。今後3年間で横浜市　横浜市幼稚園協会に加盟内の幼稚園約260園で野する全幼稚園で軟らかいボ球に触れ合う場を設ける。ールやバットを使った遊び神奈川県内の全市で野球教や、ベイスターズのチアチ

県内全市では野球教室

あいイベントを開く。今年は約80園で開催する。

県内小中学生は今年の本拠地公式戦に約2万人を招待。また13年度までに県内各地の球場で現役選手やOBの野球教室を開く。

球団は「神奈川は子ども野球人口が約6万人と全国有数の野球大国。さらに辰

津波対策など 防災計画修正

横浜市中区

横浜市中区は7日、防災計画を修正した。東日本大震災を踏まえ、帰宅困難者支援を新たに明記したほか、津波対策も拡充した。横浜市は今年度中に市の防災計画を全面修正する予定。横浜港や官庁街を抱える中区は市に先立ち、現時点で可能な修正を行った。大規模な計画見直しは1997年以来だという。

災害時に主要駅周辺での混乱を防ぐため、鉄道事業者などと定期的に協議や訓練を実施することを盛り込んだ。帰宅困難者の支援では民間や公共の施設を一時滞在場所に指定し、事業所には従業員のむやみな帰宅を控えるように求める。市が策

こども料理長 募集

横浜・みなとみらい21地区にあるパンパシフィック横浜ベイホテル東急は8月7日の開業15周年に合わせ、「こども料理長」の募集を始めた。市内在住の小学生を対象に「横浜」をテーマにした夢の料理メニューのイラストを募る。最優秀賞を受賞した児童は「一日料理長」に就任。受賞メニューも販売する。

一日料理長は8月7日に就く。最優秀賞のメニューはホテルの料理人が調理して15皿限定でレストランで同日販売する。

「子どもならではの面白いメニューを期待している」（同ホテル）という。地域に根ざしたイベントとして「こども料理長」の募集を考えた。

パンパシ横浜

「横浜」のメニュー競う

地域情報ヘッドライン